資料1-1-1

令和元年6月20日 東北電力株式会社

女川原子力発電所2号炉 指摘事項に対する回答一覧表 (確率論的リスク評価(PRA)津波PRA)

No	分類	項目	審 査 会合日	回答
1	指項	0.P.+33.9m 津波時において防潮堤 が機能維持されるとした根拠を提 示すること。	H31. 4. 23	津波PRA標準に基づいたフラジリティ評価 に加えて、二次元動的FEM解析(有効応力 解析)を実施し、決定論評価の観点からも 0.P.+33.9mの津波に対して防潮堤の耐性 が確保できることを確認した。 (資料1-1-2にて本日回答)